

平成28年度 第1回荒川地区地域審議会 会議録

1. 開催日時 平成28年5月27日(金) 15:30~16:30
2. 開催場所 荒川支所 3階 第1・2会議室
3. 出席委員 会田 健次、信田 瑠美子、斉藤 富一、山田 俊治郎、  
高橋 豊明、片岡 弘、石山 忠一、本間 恵
4. 欠席委員 小川 巖、眞田 弘美、山田 正巳、鈴木 薫
5. 出席職員 小川荒川支所長  
政策推進課；渡辺課長、田中副参事、酒井主査  
荒川支所地域振興課；小川室長、石井主査
6. 傍聴者 なし
7. 会議次第 別紙のとおり
8. 会議経過 別紙のとおり

## 平成 28 年度 第 1 回荒川地区地域審議会 会議次第

- ・ 日 時：平成 28 年 5 月 27 日（金）  
午後 3 時 30 分～
- ・ 場 所：荒川支所 3 階 第 1・2 会議室

1 開 会

2 挨拶

3 委嘱状交付

4 正副会長選出

5 報 告

(1) 合併市町村基本計画の進捗状況について …資料 1

(2) 第 2 次総合計画策定スケジュール等について …資料 2

6 議 事

(1) 今年度の地域審議会の進め方について …資料 3

7 その他

8 閉 会

## 会 議 経 過

### 1. 開会 (15:30)

事務局； 定刻になりましたので、只今から平成28年度第1回荒川地区地域審議会を開会します。開会にあたりまして、村上市長よりご挨拶申し上げます。

### 2. 挨拶

事務局； 市長ですが、公務の都合により出席できないためメッセージを預かっておりますので、代読させていただきます。

第1回荒川地区地域審議会の開催にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、公務のためお伺いできないことをお詫び申し上げます。まずもって、皆様方には、公私とも大変ご多忙にもかかわらず、地域審議会委員をお引き受け頂き心より感謝申し上げます。また、日頃より本市発展のため、格別なるご支援・ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。さて、昨年6月の市長就任後、各種会合などで多くの市民の皆様と触れ合うなか、地域の現状や課題等の率直なご意見をお聞かせ頂きました。その思いを形にするため、昨年度から平成29年度を初年度とする第2次村上市総合計画の策定作業に着手しており、市民の皆様の日常生活をしっかり予測した政策を交えながら、目に見え実感できる計画を策定しているところであります。今後も多くのご意見を頂戴しながら、まちづくりを進める中で、地域審議会は地域を代表する皆様からのご意見を頂ける場でありますので、熱心なご審議を頂き、皆様の声を精一杯、市政に反映できるよう努めてまいります。平成20年4月の市町村合併時に新市の将来像を示した合併市町村基本計画が平成29年度末で計画期間を終了します。将来に活かせる検証と節目の年に向けて内容の深い審議を行って頂く事になりますが、各地域の発展が市全体の活性化に繋がっていく事で、一人一人が幸せを実感でき、10年、20年、30年先を見据えたまちづくりに向けご審議を頂ければ幸いです。結びに、委員皆様のご活躍とご健勝を祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

平成28年5月27日 村上市長 高橋邦芳 代読。

事務局； ありがとうございます。

### 3. 委嘱状交付

事務局； それでは次に地域審議会委員の委嘱状を交付させていただきます。

本日は市長の代理として、荒川支所長より委嘱状をお渡しいたします。

#### 【委嘱状交付】

それでは皆様、任期は2カ年になりますが宜しく願いいたします。

次に進む前に、本日新しく委員に就任された方もいらっしゃいますので、各委員から簡単に自己紹介をお願いいたします。引き続き、事務局より自己紹介をいたします。

#### 【出席委員及び事務局自己紹介】

事務局； みなさん、よろしくお願いいたします。  
続きまして、委員の欠席を報告させていただきます。  
小川委員、山田委員、眞田委員、鈴木委員より、本日欠席の旨の連絡がございましたので、ご報告いたします。  
次に本日配布してあります資料の確認をお願いいたします。  
【配布資料の確認】

#### 4. 正副会長選出

事務局； 本日は、委員の改選後初めての会議ですので、会長が選出されるまでの間、仮議長を選出し議事を進めていきたいと思っております。そこで、仮議長を年長委員でおられる片岡委員にお願いしたいと思っておりますが、みなさんご承認頂けますでしょうか。

一 同； 異議なし

事務局； それでは、片岡委員、議事の進行をよろしくお願いいたします。

委員； ご指名でございますので、仮議長を務めさせていただきます。

それでは、日程4、正副会長選出について議題とさせていただきます。

事務局説明をお願いします。

事務局； 地域審議会の設置に関する協議書「第4条第3項」の規定により、「委員の互選により会長及び副会長を置く」と規定されていますので、よろしくお願いいたします。

委員； それでは今、説明がありましたとおり、正副会長の選出ということになりますが、どのように取り計らったらよろしいでしょうか。

委員； 事務局案がありましたら説明頂きたいと思っております。

委員； よろしいでしょうか。

一 同； 異議なし

委員； 事務局案がありましたら説明をお願いします。

事務局； それでは事務局案を申し上げます。

会長には引き続き会田委員、副会長には引き続き信田委員にお願いしたいと思っております。

委員； 只今、事務局の方から会長には会田委員、副会長には信田委員という案が出されましたが、皆様いかがでしょうか。

一 同； 異議なし

委員； それでは、全員異議なしということで、この地域審議会の会長には会田委員、副会長には信田委員を選任することに決定いたしました。

事務局； それでは会田会長より就任のご挨拶をお願いします。

会長； 引き続きご指名を頂きましたので、謹んでお受けしたいと思います。合併して8年過ぎた訳ではありますが、当初から委員の皆様が関わってきた組織であります。最後の2年とのことでもありますので、皆さんから色々ご意見をお聞きしたうえで、本地区としての地域審議会の役割を果たして参りたいと思っております。何分よろしくお願いいたして、就任のご挨拶といたします。よろしくお願いいたします。

委員； それでは、私の務めが終わりましたので退任させていただきます。

事務局； 片岡委員、ありがとうございました。

それでは、これからは地域審議会の設置に関する協議書「第6条第1項」の規定により、会長に議長をお願いし、会議を進めていきたいと思いをします。

それでは、会田会長よろしく願いいたします。

## 5. 報告

### (1) 合併市町村基本計画の進捗状況について

会長； 先ほどご挨拶させて頂いた訳でございますが、この地域審議会については、平成20年4月1日に合併された後に、合併市町村が均衡な発展を遂げるために設立した組織であります。その関係で、この8年間皆さん方から色々ご意見を頂戴しながら進めてきましたが、昨年は市の第2次総合計画策定に向けて、当地区の意見をまとめ、市に提言させて頂きました。そんなことで市の総合計画に我々の意見も反映されるものと思っておりますので、残りの2年間をさらに内容の濃い組織として進めてまいりたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、報告(1)合併市町村基本計画の進捗状況については、毎年、年度初めに説明を頂いておりますので、事務局より説明をお願いします。

事務局； 【資料1により合併市町村基本計画の進捗状況について説明】

会長； はい、ありがとうございました。

進捗状況について、何か皆様方からご質問等ございますか。

事務局； よろしいでしょうか。

前もって先に金屋小学校のプールについて説明させて頂きたいと思いをします。

金屋小学校のプールについては、この次の第2次総合計画の中で行う予定にしております。先送りにして大変恐縮ではありますが、平成28年度の予算に計上してありますが、荒川地区公民館の雨漏れ等の大規模修繕です。また、皆様より要望をいただきました県立坂町病院の病児・病後児保育施設については、設計入札も終わり、秋には工事に着手しますので、来年の7月位には事業実施する予定になっております。予算については、2件の内容となっております。その次の順位としては、体育館の耐震工事をして使用して行く方向性が出ました。具体的な工事年度の説明はできませんが、着手順位が決まっております。金屋小学校の登載事業については、体育館は早く実施できましたが、プールが先送りになっております。第2次総合計画の中では実施されますので、ご理解を頂きたいと思いをします。当地区の登載事業については、あらかわ保育園を整備しましたが、評判も良く人気もあります。学童保育所も当初計画にはありませんでしたが、新しく素晴らしいものが整備されましたし、都市計画道路についても順調に整備が進んでいることを踏まえれば、プールについては非常に申し訳ありませんが、全体的で見ると順調に進捗していると解釈しておりますので、ご理解を頂きたいと思いをします。

会長； 当審議会でも数年前から病児・病後児保育施設については、鈴木委員から情報提供して頂き、当審議会でも色々要望してきたことが実を結び、ようやく動きだしたところでは。

次に進捗状況とは直接関係ない話ではありますが、総合体育館の耐震及び小学校

の統合の件について、先般行われた区長会議で説明を頂き、当地区については小学校の統合はしない方針とのことですが、総合体育館を改築しない理由を説明して下さい。

事務局； 総合体育館の整備計画では建て替える計画でありましたが、国が指定する耐震診断を行った結果、思った以上に丈夫で逆に丈夫過ぎてスリットを入れなければならない結果が出ました。耐震と吊り天井の安全対策でおよそ5,000万円程です。今後は、地区及び利用団体等の要望を受け入れて進めて行く方向です。

また、現体育館の規模は広域時代に10万人を対象にした施設であり、建て替えとなると当地区を対象にした1万人規模の施設になります。しかし、現規模の施設が当地区に必要なとの要望がありますので、今後は耐震改修をして使用していく予定です。改修方法等については、秋までに皆様方のご意見をまとめて、平成29年度から設計、着手できるよう進めているところです。

会長； その他、ご意見はございませんか。

委員； 体育館は良く分かりましたが公民館の耐震は大丈夫でしょうか。

事務局； 公民館は、現在の建築基準法に合致している施設であります。

昨年度に現地調査をした結果、先ほど政策推進課長の説明のとおり、体育館より1年早く今年度に全面リニューアルの実施設計を行い、来年度から改修に入りますので、公民館の方が体育館より1年早いという捉え方をして頂ければと思います。

委員； 体育館の工事着手は平成30年度からでしょうか。

事務局； 設計の事業着手は平成29年度からとなりますが、工事着手時期については未定であります。

委員； 非常に修繕費等がかかる施設が沢山ありますが、市の財源は大丈夫でしょうか。

事務局； 各施設が古くなってきておりますが、維持できるよう進めております。現在、山北地区の体育館の改修工事に着手しており、その後に当施設となる予定です。

会長； 山北地区の体育館はそんなに古くないが、何が原因でしょうか。

事務局； 雨漏れする場所等があり、これは潮風の影響と考えられます。

委員； 温水プールがいずれ利用できなくなると心配している子供たちがいます。温水プールは現状のまま運営して行くのでしょうか。

事務局； 温泉プールについては、小規模であれば修繕し運営していきませんが、大規模修繕になった際にはやめる方針です。当然、体育館の工事がありますから、併せて検討する必要があると思っております。

委員； そうすると先送りですか。

事務局； 事実上そうなります。

会長； それらを踏まえますと、金屋小学校のプールを早く新設し、学校開放により近所の子供たちに利用してもらいたいと思いますが、学校開放は難しいのでしょうか。

事務局； 学校開放については、保護者の皆様のご協力がなければできません。一昨年に保内・金屋小学校に投げかけましたが、両校ともPTAから断られ、学校開放が出来ませんでした。

委員； どこの集落でもプールを廃止しており、全部廃止されると困ります。学校で泳ぎの指導をしたいと思います。授業だけでは練習しても足りない部分があるのではな

いかと思います。

事務局； 保内・金屋小学校とも学校側からは、利用してくださいとの返事を頂いています。市としても、将来、温水プールが大規模な改修が必要になった場合にはやめる方針が決まっておりますので、整備された学校のプールをなんとか開放したいと思っております。しかし、そのためには監視体制を整備する必要があり、保護者の皆様のご協力が必要不可欠です。監視員を雇用するなどの方法もありますが、いずれにしても、今後、保護者会等からプール開放への強い要望がなければ、現状では取り組めない状況です。

委員； 考えてみると水遊びする場所がないですね。

事務局； 各集落で使用していたプールについても、事故防止のための監視体制を整備することができず、やめていった状況です。現在残っているのは、下鍛冶屋、荒島、梨木の3集落です。梨木は規制外の小さなプールですが、大きなプールで県条例に該当し、維持管理しているのは、下鍛冶屋、荒島集落だけになりました。

委員； 結局、荒川も遊泳禁止になっていきますので、危険回避の方法を学ぶ場所もありません。

会長； 中学生になると神林のバルパークに水遊びに行く生徒もいるようです。

事務局； NPO法人希楽々では、水泳教室等も開催しているかと思います。

会長； 他に無いようであれば、次に移りたいと思います。

委員； 今までのお話は、事業・建物等のハードの内容でしたが、基本計画の進捗状況と言うことであえて1つだけ申し上げますと、土地利用構想で当地区は風と緑が織りなす交流拠点とロマンティックな名前が付いております。9年前のことなので夢物語だったと言えればそれまでかもしれませんが、当地区は新市の2次拠点区域としての役割を担って、高次的な都市機能の集積を図り、基幹産業である岩船米の生産・クロカスなどの球根・切り花の栽培に力を入れ、農業の自立多様化を目指すがあります。9年が過ぎ、現実問題として駅前シャッター通りとなり、金屋のクロカスについても計画当時は見事だったが、現在の状況は金屋農協の閉鎖により以前の様な協力等が無くなり維持できなくなったかと思われまます。計画を立てる段階でこの様な状況を見通せなかったのか、それとも手立てが弱かったのかをお聞かせ下さい。

委員； 市場に出回っている球根の多くは輸入品で、ほぼ100%オランダ産です。国産物となると高価で市場に出しても売れない状況であり、そうすると価格を下げるしかありません。この10年位で半分以下まで価格が下がり、また、生産者の高齢化・後継者不足が原因で減少しているのが現状です。例えば市で補助して頂いたとしても厳しい状況です。

会長； 前段の質問についてお願いします。

事務局； 合併当時の基本計画は、既に8年経過しております。計画策定する際には、2、3年位先については想定ができますが、長期的なことについてはある程度、推測も含めた計画となり、現状と合わない部分が出てきます。現在作成している第2次総合計画は、第1次計画が前期4年・後期4年の8年間と長すぎたので、より現実的な計画とするため5年間の計画として策定いたします。

## (2) 第2次村上市総合計画策定スケジュール等について

会 長； 他にございませんでしょうか。無いようですので、報告(2)第2次村上市総合計画策定スケジュール等について、報告して頂きたいと思います。

事務局； 【資料2により第2次村上市総合計画策定スケジュール等について説明】

会 長； 今ほど事務局から説明のありました件について、皆様から何かご質問はございますか。

会 長； 私も当初から第2次村上市総合計画の策定委員として参画させて頂いております。今回は6月7日に第9回目の会議があり、本地区を代表して参画しておりますので、先ほども申し上げましたとおり、私共から提言したことについても十分見極めながら、また意見を出して行きたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。質問が無いようですので、報告については以上で終わらせて頂きます。

## 6. 議 事

### (1) 今年度の地域審議会の進め方について

会 長； それでは、次に日程6議事(1)今年度の地域審議会の進め方について、事務局より説明をお願いします。

事務局； 【資料3により今年度の地域審議会の進め方について説明】

会 長； ありがとうございます。それではこの議題について、皆様から何かご質問やご意見がございましたらお願いします。

委 員； ありません。

会 長； 地域審議会は、毎年4回開催しておりますが、今年度は3回で終了予定となっております。進捗状況等によっては4回の開催も検討する方向であります。皆さんから何も無いようですので、この件については終了させて頂きます。

## 7. その他

会 長； それでは、その他について事務局から何かありますか。

事務局； こちらからはございません。

会 長； せっかくの良い機会なので、皆さんから何かございませんか。

委 員； 議題から外れている話だと思いますが、観光協会からの要望でもありますので、SLの話をして頂きます。坂町駅が機関区だったこともあり、現在、総合体育館の脇にはSLがありますが、現状のままだと埋もれた宝物だと思います。素晴らしい宝物なので、坂町駅の脇に施設を創設し、SLを移動させたいという思いがありますが、市で検討したことはありませんか。

事務局； 地区要望もあがっており、検討した事はあります。現在の場所に運んだ際にはレールを敷いて移動させましたが、現在は住宅が建ち並びレールを敷いての移動はできません。また、現在の保存状態は素晴らしい状態ですが、駆動部のメンテナンスが必要であり、解体して整備等をしてから運ぶとなると、数億円の費用が必要となります。

委 員； 駆動部の整備をして数億円の費用がかかるというのであれば、整備なしで現状のまま運ぶ方法はないのでしょうか。



事務局； それについて協議したことはありませんが、鉄道OBの方々と話をした際には解体して駆動部を整備するという方法でした。

会長； 現在の場所へは米坂線からレールを敷いて運んだのでしょうか。

事務局； そのようです。

委員； すばらしい宝物となるSLですので、なんとか観光等に利用したいですね。

事務局； 現在、保管・展示している施設が荒川中学校の桜の木で隠れているので、木を整備し、存在感を出して行こうと考えております。

会長； 鉄道の町としてアピールするためには、SLを駅に移動させた方が良いでしょうか。

委員； よく言われることですが、観光協会では点と点を結び、そして線と線を繋ぎながら、その地域の観光をパワーアップして行こうという考えがあります。当地区では、坂町駅前が観光拠点となりうると思いますが、現状として力強くアピールする物がありません。そこで、駅前にSLを展示すれば大きな点が生まれ更に大きな線となり、地域がもっと活性化して行くと思います。しかし、数億円の費用が必要となると厳しいですね。ただし、SLを動かせる状態にする必要はなく、現状のまま展示するだけで良いので、その際の運搬には、どれくらいの費用が必要となるのでしょうか。

事務局； 昨年、新津の鉄道博物館の改修があり、鳥屋野潟脇の鉄道公園からSLを解体し、動かない状態のまま移動させたと思いますので、費用の参考になると思います。恐らくクレーン運搬となりますので、現在の道路の形状を整備しないと、トレーラーが出入りできないと思います。運ぶための道路改修も必要になり、運搬以外の費用もかかると思います。

委員； 体育館改修の時には、体育館前の芝生の場所を駐車場にして欲しいと要望していますので、その際にはトレーラーが大回りすることも可能だと思います。

委員； なぜ、現在の場所に運んだのでしょうか。

会長； 置く場所が他になかった訳ではないと思いますが。

事務局； 昔は坂町駅では貨物を扱っており、駅前に製材屋もありましたし、保線区等も稼働していましたので、駅前周辺には置くスペースがなかったからと思われます。もし、運ぶのであれば、SLが村上まで年1回来ていますので、昔の機関区辺りに置いて、SLが来た際には一緒に写真を撮れるようにしたら、鉄道の町としてアピールできるのではないかと思います。

委員； もったいない宝物ですので、この先も引き続き検討して頂きたいと思います。

会長； 議題には無いにしても、今後も検討できるようよろしくお願ひしたいと思います。他に無いようであれば、これで終了させて頂きたいと思います。

## 8. 閉会 (16:30)

事務局； 長時間にわたり、慎重審議、大変ありがとうございました。

以上を持ちまして、平成28年度第1回荒川地区地域審議会の全日程を終了させて頂きます。

本日は大変お疲れ様でした。